

取付説明書 MF-BDVR001

本書は取付および操作手順について記載してあります。よくお読みのうえ、ご使用ください。

MF-BDVR001は一般的なヘルメットやフルフェイスヘルメットに装着可能です。貼り付け位置は、滑らかで硬い表面を推奨しています。革製のヘルメットやハーフフェイスや自転車用ヘルメットの装着はお勧めしません。フロントカメラとリアカメラの撮影角度が異なるため、不正確な撮影角度を避けるために、本体はヘルメットの左側ではなく、ヘルメットの「右側」に取り付ける必要があります。

準備

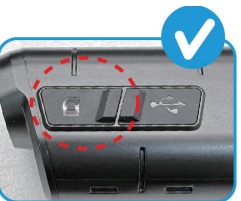
- ① 初めてのご使用は、必ず本製品を付属のType-Cケーブルで満充電にしてから、ご使用ください。充電中は本体の赤色のLEDライトが点灯し、完全に充電されると赤色のLEDライトは消灯します。
- ② スマートフォンで「MUFU Video」アプリをダウンロードします。右側のQRコードをスキャンするか、Google PlayストアまたはiOS App Storeから「MUFU Video」を検索してください。
- ③ 下記画像の様にmicroSDカードスロットの蓋を開け、microSDカードの金属面は「上」にしてからスロットに差し込みます。確実に挿入されたことを確認してから蓋をしめます。



iOS



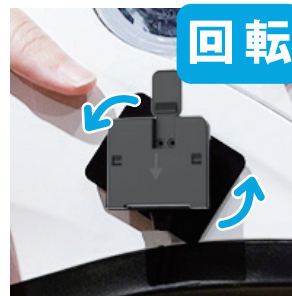
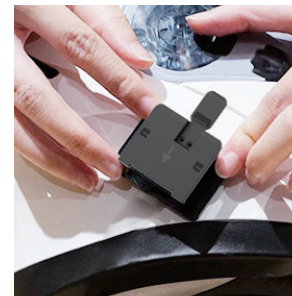
Android



注意：蓋は確実に本体と密着する様に閉めてください。水気が入ると、レンズが曇る恐れがあります。

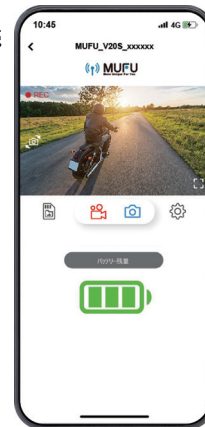
- ④ 本体をマウントにセットします。LED緑点灯
- ⑤ 上記④の本体とマウントをヘルメットの右側に仮設置します。

※貼り付けは必ず録画角度のご確認後にしてください。



注意：本体マウントをヘルメットの滑らかで硬い表面に設置するようにしてください。ブラケットの角度調整が可能で、斜めに取り付ける場合は手で調節してください。

- ⑥ スマートフォンのWi-Fi設定が「MUFU_V20S_xxxxxx」デバイスに接続されていることを確認し、「MUFU Video」アプリを開き、録画角度を確認・調整します。※貼り付け位置の確認作業です。



取り付け方法



- 1 確認した取付位置を徹底的に綺麗に拭拭します。
- 2 表面に汚れや水分がない状態で、マウントにある赤いフィルムを剥がし、ヘルメットに貼り付け固定させます。
- 3 本体マウントの粘着力を最大限に引き出すため、両面テープを貼ってから12時間置いてから使用します。



- 4 必要に応じて本体のマイク部に風切音対策スポンジを貼り付けてください。

注意：3M接着剤の原理に基づき、貼り付け後に最低でも12時間置いてから使用してください。

- 5 取り付け完了後に、「MU-FU Video」アプリで録画角度を確定します。⚙️ アイコンをタップしカメラ設定をします。※初めて使用する場合は、必ず傾き補正、microSDカードの初期化をします。

■傾き補正

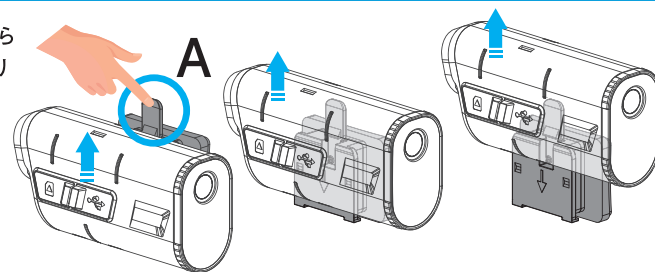
傾き補正を行った状態をベースに、傾きを検知します。事故などでバイクが傾くことを、本体が検知すると、自動的に「緊急録画」を開始します。

■SDカード初期化

microSDカードの長期使用は、書き込み性能に影響を与える場合があります。microSDカードを正常に使用できるように、本体を30日ごとに初期化してください。

取り外し方法

Aを押すと、取付マウントから本体が上方向に持ち上がり取り外れます。



収納時のご注意

両面テープが剥がれる恐れがあるので、収納時に本体やマウントにぶつけないようにしてください。取り出して使用する際は、しっかりと固定されていることを確認してください。



インジケータ

インジケータ	状態	説明
録画ランプ 	緑点滅	録画中
	緑点灯	電源オン、録画待機中/microSD カード未挿入
	緑快速点滅	緊急録画
充電ランプ 	赤点灯	充電中
	赤消灯	充電完了
	赤快速点滅	緊急録画
バッテリー残量 	オレンジ点滅	低電力
	オレンジ快速点滅	低電力緊急録画
USBモード	赤点灯	PC と接続し、録画データの読み取りができる

音声のお知らせ

ビーブ音：通知音	説明
ビーブ音 短い通知音が3回鳴る	電源起動中
ビーブ音 長い通知音が1回鳴る	microSDカードが挿入されていない or microSDカードが未フォーマット
ビーブ音 短い通知音が5回鳴る	バッテリー残量が少ない(低残量) およそ3～5分後に自動的に電源オフ
ビーブ音 短い通知音が5回鳴る	本体を本体マウントから取り外すと自動的に電源オフ